

提案すべき事業内容について

●平成30年度

項目	必要性 (○=必須、×=不要、空欄=任意)	実施内容・実施趣旨	支援対象者数
I 次世代を担う若年者の不足が見込まれる企業における人材確保支援	○	不足が見込まれる介護事業等を中心とした職業のイメージアップの取組	20事業所
	○	不足が見込まれる介護事業等を中心とした企業の説明会や見学会	290人
	○	地域に根ざした産業分野での企業説明会やセミナーの実施	560人
II 地域の特性を踏まえた若年者に対する雇用支援サービス			
III UJターン就職に係る支援	○	地方自治体が行うUJターン希望者や移住者を支援するサービスと連携した説明会やセミナーの開催	100人
IV 地域の人材流出防止・地元定着に係る支援	○	地域の中小・零細企業の新入社員を対象とした研修会	220人
V 都道府県が創意工夫し自ら企画・立案した、都道府県の強み・特色を活かした事業			

その他、事業の実施にあたって求められる事項

- (1) 若年者地域連携事業の趣旨を踏まえ、県が行うジョブカフェにおいて実施することを基本とし、ジョブカフェ事業及びハローワークと連携した、地域の強み・特色を活かした取組みを行う企画内容であること。
- (2) 事業の実施にあたっては、労働局及び県と事前に協議・調整を行うこと。
また、労働局・県からの事業運営上必要な要請があった場合は誠実に対応すること。
- (3) 必要に応じ市町村、地域経済団体及び学校等と連携を図ること。
- (4) 若年者の就職支援経験のある専門スタッフ（コーディネーター等）を確保し、支援体制が整っていること。
- (5) 当該業務遂行にあたり、専任者（コーディネーター）を1名以上配置すること。
- (6) イベント等の開催場所は、原則として受託者が極力安価な公共施設等を確保すること。
- (7) 講師謝金については、「厚生労働省支出基準」に準じるものとする。
- (8) 本事業における実績（支援対象者数・就職者数）の報告を求められること。

従来の実施状況に関する情報の開示

1 従来の実施に要した経費		(単位：千円)		
		平成27年度	平成28年度	平成29年度
人件費	常勤職員			
	非常勤職員			
物件費				
委託費等	委託費定額部分	28,306	27,707	23,678
	成果報酬等			
	旅費その他			
計(a)		28,306	27,707	23,678
参考値 (b)	減価償却費			
	退職給付費用			
	間接部門費			
(a)+(b)		28,306	27,707	23,678
(注記事項)				
委託費の内訳は以下のとおり。				
		平成27年度(契約額)	平成28年度(契約額)	平成29年度(契約額)
1. 事業費		11,399千円	9,395千円	7,436千円
・若年者の採用拡大のための広報及び啓発等		343千円	300千円	242千円
・若年者に対する企業説明会の実施		1,087千円	932千円	1,243千円
・若年者に対する中小企業職場見学会の実施		540千円	439千円	256千円
・若年者による集団的就職活動の支援		2,137千円	1,711千円	974千円
・メールカウンセリングの実施				
・フリーター・年長フリーター等・高校中退者に対する就職支援		6,522千円	4,993千円	3,976千円
・労働法制の普及に関する取組の実施			135千円	152千円
・若年労働者の職場定着促進に関する支援		769千円	885千円	582千円
・ジョブカフェ相互連携強化に対する支援				11千円
2. 管理費		14,151千円	15,323千円	14,003千円
・人件費		10,575千円	10,985千円	9,985千円
・諸税、負担金		1,550千円	1,618千円	1,607千円
・回線使用料				
・旅費		726千円	726千円	672千円
・庁費		1,300千円	1,993千円	1,739千円
3. 一般管理費		659千円	937千円	485千円
・賃借料		659千円	937千円	485千円
4. 消費税		2,097千円	2,052千円	1,754千円
計		28,306千円	27,707千円	23,678千円
(対前年50%増減理由)				
「ジョブカフェ相互連携強化に対する支援」：通信費等計上				
(人件費の計上について)				
平成27年度：	コーディネーター1名 280,000円×12か月、コーディネーター1名 300,000円×12か月、 コーディネーター1名149,100円×12か月、事務局員(アルバイト)1名×83,000円×12か月、 事務局員(アルバイト)1名83,000円×10か月			
平成28年度：	コーディネーター1名 300,000円×12か月、コーディネーター1名 300,000円×12か月、 コーディネーター1名149,100円×12か月、事務局員(アルバイト)1名×83,000円×12か月、 事務局員(アルバイト)1名83,000円×10か月			
平成29年度：	コーディネーター1名 300,000円×12か月、コーディネーター1名 300,000円×12か月、 コーディネーター1名149,100円×12か月、事務局員(アルバイト)1名×83,000円×12か月			

2 従来の実施に要した人員

(単位：人)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
常勤職員	4	4	4
コーディネーター	3	3	3
事務員	1	1	1
メールカウンセラー			
非常勤職員	1	1	

(業務従事者に求められる知識・経験等)

- ・セミナー、イベント等の企画、運営に従事した経験があること。
- ・コーディネーターについては、事業運営に関して関係者（茨城労働局、茨城県、経済団体、学校、市町村等）との調整能力を有しており、雇用労働情勢に明るいこと。
- ・事務員については、事務作業に必要なパソコン操作のスキル（エクセル、ワード、パワーポイント等）を有していること。

3. 年度別の事業実績について					
	平成27年度		平成28年度		平成29年度
	目標	実績	目標	実績	目標（計画）
1. 若年者の採用拡大のための広報及び啓発等					
地元中小企業等の情報を掲載した冊子の作成・配布					
HPを活用した企業情報・「若者応援企業」等の発信	20事業所	20事業所	20事業所	20事業所	80アクセス/日
2. 若年者に対する企業説明会の実施					
「大好きいばらき就職面接会」実施回数					
「企業説明会」、「ミニ企業説明会・座談会」	12回	18回	12回	13回	13回
企業説明会への参加者数	200名	402名	200名	190名	210名
3. 若年者の対する中小企業職場見学会の実施					
職場見学の実施回数	16回	12回	16回	15回	16回
訪問事業所数	16事業所	11事業所	16事業所	15事業所	16事業所
職場見学への参加者数	80名	70名	80名	53名	80名
4. 若年者による集团的就職活動の支援					
セミナーの実施回数	20回	27回	17回	23回	16回
セミナーへの参加者数	1440名	1212名	950名	309名	530名
5. フリーターに対する就職支援					
セミナーの実施回数	10回	11回	14回	14回	12回
セミナーへの参加者数	200名	217名	240名	249名	200名
6. 年長フリーター等に対する就職支援					
セミナーの実施回数	2回	2回			
セミナーへの参加者数	30名	12名			
7. 若年労働者の職場定着促進に関する支援					
講演やセミナーの実施回数	5回	6回	8回	8回	5回
講演・セミナーへの参加者数	200名	231名	280名	228名	200名
8. ジョブカフェ相互の連携強化に対する支援					
官・民経済団体など関係各機関との交流・勉強会の開催		1回		7回	6回
参加者数		14名		119名	
支援組織、ネットワークの構築	○		○	○	○
9. 高校中退者に対する就職支援事業					
各学校等のネットワークの構築		1校			
高校中退者等に対する支援	20名		20名	1名	
10. 労働法制の普及に関する取組の実施					
セミナーの実施回数			5回	6回	8回
セミナーへの参加者数			100名	104名	120名
(注記事項)					
○平成27年度の計画より「大好きいばらき就職面接会」等でのセミナーについては、4. 「若年者による集团的就職活動の支援」において目標数を計上している。					
○6. 「年長フリーター等に対する就職支援」の28年度については、5. 「フリーターに対する就職支援」において目標数を計上している。					
○8. 「ジョブカフェ相互の連携強化に対する支援」における27年度計画は、就職支援者のネットワーク構築を図ることとし、具体的な目標数等は掲げていない。					
○9. 「高校中退者に対する就職支援事業」については、ハローワーク・サポステでも実施していることから、平成29年度は削除。					